



インストール後

- [過去のインストールスクリプトの実行 \(1 ページ\)](#)
- [インストール完了の確認 \(1 ページ\)](#)
- [ノードが属するサイトの確認 \(2 ページ\)](#)

過去のインストールスクリプトの実行

HX Data Platform インストーラを使用してストレッチ クラスタをインストールした後、インストール後のスクリプトを実行して設定を確定し、vMotion ネットワークを設定します。必要に応じて、このスクリプトを未来の時間に実行することもできます。

後で `post_install.py` スクリプトを実行する場合は、次の手順を使用して、任意の Control Virtual Machine (CVM) から直接スクリプトを実行できます。

1. SSH サーバを介してクラスタ IP (CIP) にログインします。
2. 次の場所で使用可能な `post_install` スクリプトを実行します。

```
/usr/share/springpath/storfs-misc/hx-scripts/post_install.py
```

3. 次のプロンプトに従い、必要な情報を入力します。

インストール完了の確認

両方のサイトにストレッチ クラスタをインストールした後、HX Connect が正しいステータスを表示しない場合は、`stcli cluster info` コマンドを実行して、ストレッチクラスタの状態を確認します。

Example:

```
root@ucs-stctlvm-365-1:~#stcli cluster info
about:
vCluster:...
upgradeState: ok
cluster:
...
nodeSiteMap:
10.104.2.67: nyc01
```

```
10.104.2.99: sjc02
10.104.2.97: sjc02
10.104.2.68: nyc01
```

ノードが属するサイトの確認

[`stcli cluster get-zone`] コマンドを使用して、どのノードがどのサイトに属しているか確認します。

Example:

```
root@ucs-stctlvm-230-1:~# stcli cluster get-zonezones:
-----
pNodes:
-----
state: ready
name: 10.104.49.115
-----
state: ready
name: 10.104.49.116
-----
zoneId: 7f2bf7811475cacc:44dd22fa3eadfd4d
numNodes: 2
-----
pNodes:
-----
state: ready
name: 10.104.49.113
-----
state: ready
name: 10.104.49.114
-----
zoneId: 422fe637cab59ec5:4b49875b5641bf8a
numNodes: 2
-----
isClusterZoneCompliant: True
zoneType: 2
isZoneEnabled: True
numZones: 2
```